

新川崎タウンカフェ通信

take
free

まちのおと

shin-kawasaki town cafe | 2020 春

CONTENTS

ココトコ?

まちかどインタビュー

かしまだ 花 map

このまちの歴史

鹿島田DAYS

ハロウィンイベント

ヒロバプロジェクト

スタッフのお仕事

コワーキング

クローズアップ

タウンカフェ

ココトコ?

編集後記





ココトコ？

鹿島田駅の近くにも小川がありますが、
実はこれ 400 年も前に作られた二ヶ領用水
の一部なのです。

時は慶長 16 (1611) 年、徳川家康の命に
より用水奉行の小泉次太夫吉次が 14 年の歳
月をかけて完成させたもので、今も絶え間
なく流れて道行く人の心を和ませています。

あっ、小鳥も来ました。

photo / 木戸 真理子 記事 / 森部 隆

新川崎 & 鹿島田
まちかどインタビュー

しあわせだなあとき
感じるとき



鹿島田在住 63年だぞ!! 村石 勉さん



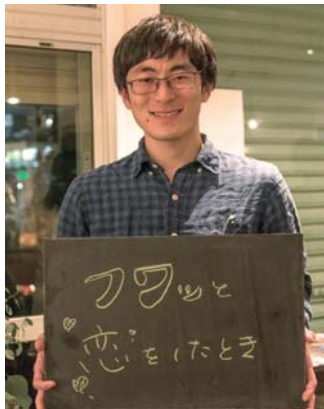
鹿島田消防団団員です。高口 久さん



アンテナショップ青空 竹内 サチコさん



福島の応援活動をしています。 大学生 廣瀬 みおさん



平間在住 磯崎 直道さん



Nagomi Visit 真田 ありさん



幸区勤務 藤原 昭子さん



読み聞かせ、読むことが好きな 中里 洋子さん



DAYS 大好き 山田 威雄さん

かしまだ 花マップ





平間中

下河原小

多摩川緑地

古市場
多目的広場

幸線 (多摩沿線道路)

古市場小

地域子育て支援センター
ふるいちば

片山酒店

天満天神社

平間小

川崎駅女子線
南部沿線道路

チューリップ

地域子育て支援センター
ぶるーべりー

鹿島田駅

下平間稲荷公園

天満天神社

下平間

さくら

ハナミズキ



さくら

下平間小

石川記念武道館

八幡大神

府中街道

シティ新川崎

さくら

塚越中

東小倉小

御嶽大神

古川小

神明大神

さくら

- | | | | | |
|------|-------|-------|-----|-------|
| | | | | |
| つばき | うめ | さくら | 紫陽花 | タニウツギ |
| | | | | |
| コスモス | 睡蓮 | タチアオイ | ツツジ | さくらんぼ |
| | | | | |
| バラ | ラベンダー | 紫蘭 | | |

幸区役所

戸手小

市立商業高校

Halloween event

ハロウィン イベント

2019.10.27



撮影協力：T's Dance Room

トリックオアトリートの声とともに集まった大勢の子どもたち、家族そろって仮装を楽しみながらビール片手のフードコーナー、地元アーティストのステージに拍手した後は、街頭プロレスにやんやんやの大声援、音楽隊も街を練り歩き、10月27日の鹿島田のまちはハロウィン一色になりました。

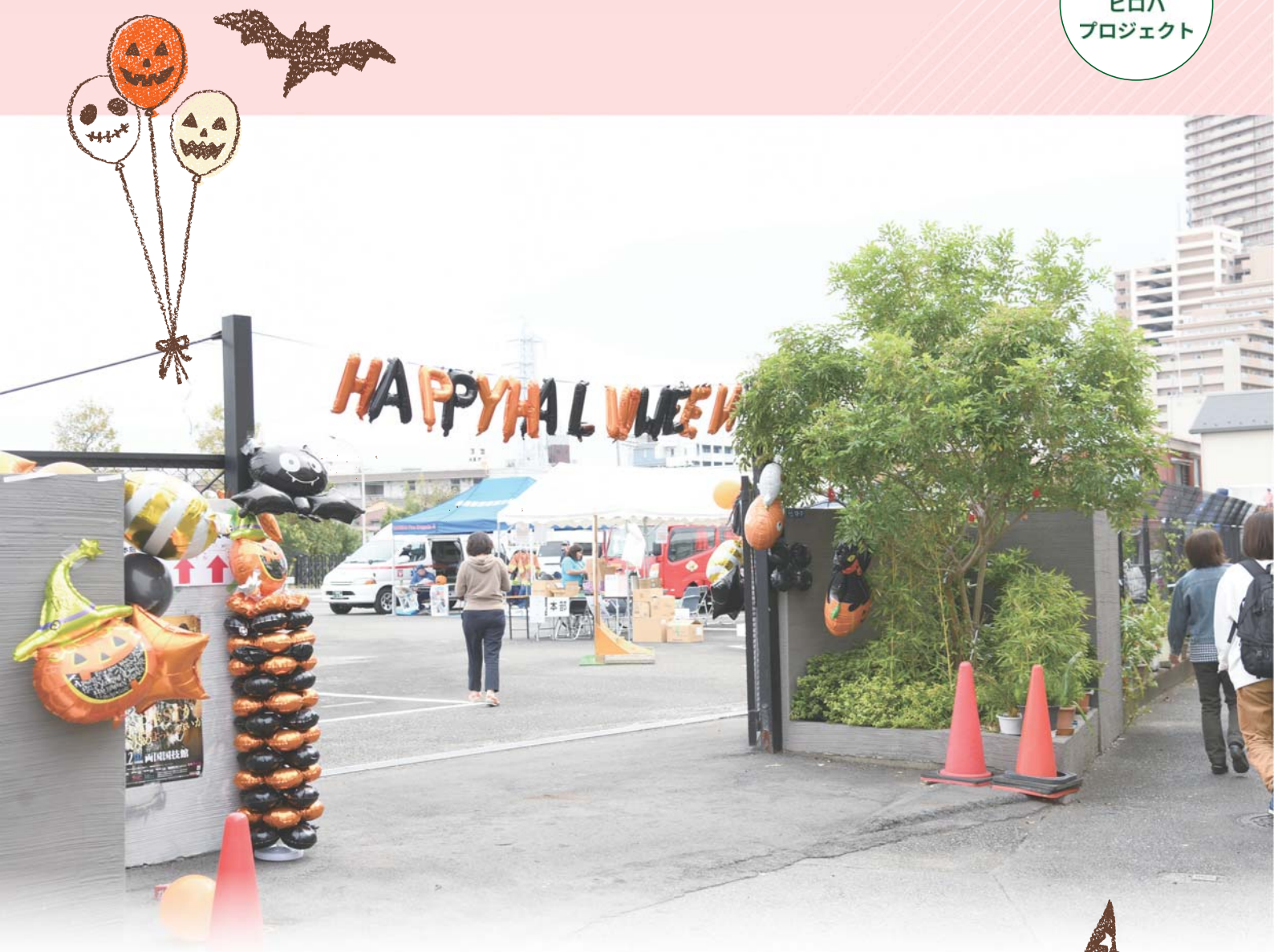
来年はどんなコスチュームが練り歩くのか、どんなステージがみられるのか、今から待ち遠しいです。

気づいていましたか？鹿島田駅を降りてから駐輪場を通って奥の空き地まで大きな足跡がついていることを。

これは、鹿島田エキマエプロジェクトとして実施した取り組みです。

雨が多い時期でしたが晴れ間を活用して、ヒロバヨガ、こどもあそび、ランチ会、駅前ピアノ、まち歩きなどを行い、たくさんの笑顔が見られました。足跡はこれからも未来に続いていきます。





Pro Wrestling

鹿島田ヒロバプロジェクト

屋外の広場空間を「人々の日常的な憩いの場、活動の場」にすることを目指し、それに向けた継続的な社会実験を官民それぞれの広場管理者と連携しながら、実施していく取り組みです。

運営：鹿島田デイズ



Coworking Space

コワーキングスペース



1月より飲食持込可能となりました。

鹿島田 DAYS は「つながる」をテーマにしたコワーキングカフェとして 2018 年 11 月にオープン。昼間はコワーキングスペース、夜は貸切できる自由空間として営業しており、会話を通した地域とのつながり、食材を通した地方とのつながりも大切に、まちの拠点となることを目指しています。

個人作業・仕事仲間との打ち合わせ・Web 会議・読書等、ご利用方法はそれぞれ。どうぞお気軽にご利用下さい。電源・Wi-Fi のご利用が可能です。

料金システム

1 時間以内 500 円、3 時間以内 1000 円、3 時間超 2000 円
ワンドリンク付、ご飲食持込可（かおりの強いものはご遠慮ください）
※表示価格は全て税別です。



Staff

スタッフ紹介



注いでいるのはレモン水、ご自由にお飲み頂けます。コワーキングの合間に手を休めて少しリフレッシュしたい時にお勧めです。

Relax



つながる仕事場をご利用頂くお客様との交流が私の小さな楽しみです。「鹿島田deナイト&トーク」の開催の日は、さまざまな企画にワクワクしながらお仕事しています。



姉妹店の新川崎タウンカフェと店長を兼任。時々、お気に入りのこの席でコワーキングタイムを過ごします。



朝いちばんは、グリーンへの水やり。みんなで作った花壇の新芽をみて癒されています。皆さまに、そんな一時をわけてくて…。



まちの方とのコミュニケーションを思い描いて黒板メッセージを楽しんでいます。



まちのみなさんに楽しいを届けたくて日々奮闘。店内設置の、寄贈による持ち寄りライブラリーの本を読むのが楽しみのひとつ。おすすめの本をご紹介します。



DAYSでは、運営会議等で使用するデータづくりを担当。プライベートは、大学の仲間とカフェ体験イベント活動をしています。

Coffee break





History # 2

～このまちの歴史

常教山 浄蓮寺

じょうきょうざん

じょうれんじ

2月18日快晴。春はしだれ桜が美しい境内において、副住職伊東常行上人 大荒行堂参百日成満の帰山奉告式が行われていました。力強い読経と水行の迫力に圧倒されながらも、場の雰囲気は穏やかで、不思議なパワーを感じました。

常教山浄蓮寺は、天文九年（1540年）の創立。このお寺の旧本寺は横須賀衣笠の大明寺（大本山京都本國寺の系列）。慶安元年（三代將軍・徳川家光公の時代）、この地の地頭、榊原左工門家へ、檀家の2人の聡明で美しい娘さんが奉公したいへん感謝され、その菩提寺である浄蓮寺に幕府より御朱印八石を下賜されたそうです。

この朱印地は、田畑として浄蓮寺が管理し戦後の苦しい時代の復興に大いに役立ち、今は宅地として存続され、そこに流れる二ヶ嶺用水には現在も「朱印橋（府中街道「朱印橋入り口」より約20m）」がかけられ、その歴史が伝えられています。

現在の本堂等伽藍（がらん）の全ては昭和20年太平洋戦争による空襲をうけ焼失しましたが、戦後50年をかけた現在の復興となったそうです。

（浄蓮寺はご朱印を拝受することができます）



close up



夢見ヶ崎プレーパークを作る会
阿部 稔子さん Toshiko Abe

物静かな雰囲気のア部稔子さん、無口な方かと思いきやプレーパークの話を始めると話が止まらない様子で大好きな活動だという事が伝わりました。

一番好きな事、嫌いな事は？と聞くと特に意識して生きてないから、とはにかんだ笑顔で応える様子、その自然体がこの活動を長く続けた秘訣なのでは……

子どもたちがやりたいことをできる地域になるといいな、せめてプレーパークに来た時だけでもやりたいことを見守ってあげたいと強く語る姿、禁止の多い今の時代にプレーパークを常設したいと語る彼女の夢は、応援したいし、応援する人が増えると良いなと感じました。

プレーパークってなに？

さあ、一度のぞいてみましょう！！

遊びは子どもの心を育てる一番大切なこと、そして生きる力を育てていくものなんだ…と、プレーパークで自分の思うままに生き生きと遊ぶ子どもたちを見ているとそう思います。

夢見ヶ崎プレーパーク

「身近な場所に、子どもが自然とふれあいながらのびのびと遊べる場所があったらいいな。子供も大人も地域の様々な人と関わりを持ちながら見守り見守られながら育つ環境があったらいいな。」という思いの子育て中の母親たちが集まって2002年12月に発足しました。





Shinkawasaki Towncafe

新川崎タウンカフェ

小箱ショップ

目にも楽しいハンドメイド作品が棚の中にぎゅっと並んでいます。ぜひ見いらしてください



interview インタビュー

chapicco さん



Q 小箱ショップを始めたきっかけを教えてください

個人宅で教えてくれる洋裁教室に通って、自分の服や孫の子ども服などが縫えるようになったのがきっかけで洋裁熱が沸騰！そんなときタウンカフェを見つけ、作家募集のチラシに心動かされました。大好きな洋裁を活かしてチャレンジしてみたいと思ったからです。

Q 小箱スクエア（ワークショップ）を開催してみたいかですか？

お子さま向けのワークショップは募集（集客）が難しく感じることもありましたが、参加したお子さまが「出来た〜」と目を輝かせる瞬間がたまらなく嬉しいです。展示販売会は、自ら予定を入れておくことで作品作りのモチベーションになりますし、複数の作家さんと一緒に開催するのがとても楽しいので、定期的を開催していきたいです。

Q タウンカフェはchapiccoさんにとってどんな場所ですか？

最近、外部でもハンドメイドマーケットなどに出品する機会がありますが、タウンカフェは私にとって「ホームだな」と感じます。タウンカフェに行くと、スタッフの方とも作家さんとも気軽にお喋りが出来て心地いいです。情報交換したり、誉めあったり、励まし合ったりのちょっとしたことが、また作品作りの原動力になったりしています。

Q 今後、どのような活動をしていきたいと思いますか？

ここ最近はお人形やぬいぐるみの着せ替え服に力を注いでいますが、子ども服も作ってみたいです。大人も子どもも無邪気に喜べて笑顔になる♪が目標です。同じような物は沢山あっても「chapiccoさんが作った物がいい」と選んでいただけるような商品を目指して作っていきます。

音楽通り in Cafe

新川崎タウンカフェでは音楽奏者さんによる生演奏をお楽しみいただけます。
昼下がりのひととき、やわらかな音色とともにティータイムを楽しみに来ませんか？



水岡のふゆきさんの ピアノコンサート



月1回水曜日 15:00-16:00

午後のひとときをピアノの調べとともにゆったりとお過ごしください。

じゅんじゅんさんの オカリナBGM



月1回土曜日 13:00-15:00

童謡やなつかしい音楽を聴きながら土曜日の午後をゆっくりとお過ごしください。
リクエストにもお答えできるかもしれません。

酒井衛さんの アイリッシュギター



月1回土曜日 13:00-15:00

アコースティックギターでアイリッシュ・ポップス・オリジナルなどを演奏し、癒しと安らぎを提供できるギタリストを目指しています。ときどきアイリッシュハープの演奏が聴けることも。

※奏者さんのご都合で日程変更になる場合があります。詳しくは店頭またはSNSなどでご確認ください。

特産品コーナー

新川崎タウンカフェでは、飲食・ハンドメイド作品のほかに、さまざまな地域・地方の特産品の販売も手がけています。



福島県産ブルーベリージャム



気仙味噌（赤・白）



白干小梅、ゆたかあじ

新川崎タウンカフェの復興支援

新川崎タウンカフェでは災害復興支援のため、福島県棚倉産のブルーベリージャムや岩手県陸前高田・八木澤商店さんの味噌などの商品を取り扱っています。また、各地での被災地支援のため、作家さんのハンドメイド作品による手づくり募金活動も行っています。



ココドコ？



ケータイやスマホが浸透して、今や「電話ボックス」をすっかり見かけなくなりましたね。でも、こんな所にありました。停電や電波障害の時にもつながるそうです。今度、探してみてくださいね。

photo / 木戸 真理子 記事 / 森部 隆

バックナンバー



2016 年夏号 (2016.8.10)



2016 年秋号 (2016.11.30)



2018-2019 年冬号 (2018.12.25)



2019 年春号 (2019.3.29)

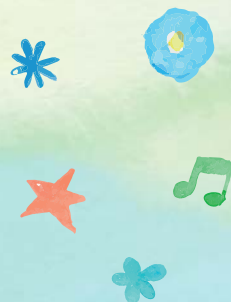


2019 年冬号 (2019.12.)

まちのおと

みんなで描くまちのおと

がたごと電車、ビルを抜ける風、子供のわらう声、
 ..「まちの音」を感じる
 会ってみたい人や行ってみようと思う場所がある
 ..「まちノート」に描きたしていく。
 君のための、まちのおと。



編集後記

すたっふ
つぶやき



今回も小さな面白いをたくさん体験させてもらっています。今回は、「人の話を聞く」桜の木のお話もそうですが(ご紹介は、写真だけですが)人となり、物となりを探る作業は、楽しい時間でした。また次回が楽しみです??(中村/じゅんじゅん)

おばちゃんになっても、みいちゃんと呼んでくれる人たちがいる鹿島田が大好きな私が、生まれ育ったまちの文化について記事を書いたり、勤務先の同僚と作ったページは大切な思い出になると思います。

前回は引き続き、このまちのおとの編集に携われたことを嬉しく思っています。今回は写真だけでなく、イラストも描かせていただきましたが、最近は写真ばかりに集中してたので画力が落ちていて衝撃でした。仲間間で1から作り上げた『まちのおと』読者の皆さまに楽しんでいただけますように。(真理子)

6 番目の「まちのおと」も、まちを駆け巡りました。まちのおとの醍醐味は、つくっている工程が楽しい事です。今回も楽しい仲間とかかわれたこと、嬉しかったです。(タウンカフェ 岩川)

新型コロナウイルス感染症対策のため、3月8日に予定していたまちづくり応援フォーラムは中止となりました。まちを熱く語る人たちに会えなかったのは残念ですが、まちづくりはこれからもずっと続きます。かなえない、しあわせみつける まちだから (もりのあんず)

まちのおと vol.06 は時間が限られた中での編集でした。編集に関わってくださった皆さんのパワーはほんとにすごい。そんな力強い人たちの暮らす街、鹿島田・新川崎。これからが楽しみな街です。(香取)



まちの木

鹿島田駅前を多摩川に向かってしばらく歩いて行くと道路右側に見えてくる治療中と張り紙のある桜の木があります。

もうダメかもしれないとみなさんが諦めそうになった桜の老木を片山酒店の店主さんが知人の樹医さんをお願いして見事によみがえってきたものです。店主さんの愛に見守られたこの桜の木は、ずっと古市場の皆さんを見守ってくれていると思います。

記事／中村 純子



まちのおと

川崎市幸区鹿島田 1-1-5 パークタワー新川崎 102 TEL:044-555-0233